



2024年7月10日

各 位

会 社 名 アゼアス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 斉藤 文明  
(コード番号：3161 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 取締役執行役員総務部部长 五十嵐 克己  
(TEL. 03-3865-1311)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、現在2023年5月から2026年4月までの中期経営計画「Next Stage 実行計画 2023」に取り組んでおり、2024年5月には中期経営計画期間の2年目をスタートしておりますが、今回「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の視点から、中期経営計画における取組みを整理いたしましたので、お知らせいたします。なお、2023年7月13日に開示しております「中期経営計画策定に関するお知らせ」、及び、中期経営計画「Next Stage 実行計画 2023」自体の変更を伴うものではありません。

詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご参照ください。

以 上

# 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

安全・防護システムで  
人と環境を守る

**アゼアス**株式会社

**2024年7月10日**

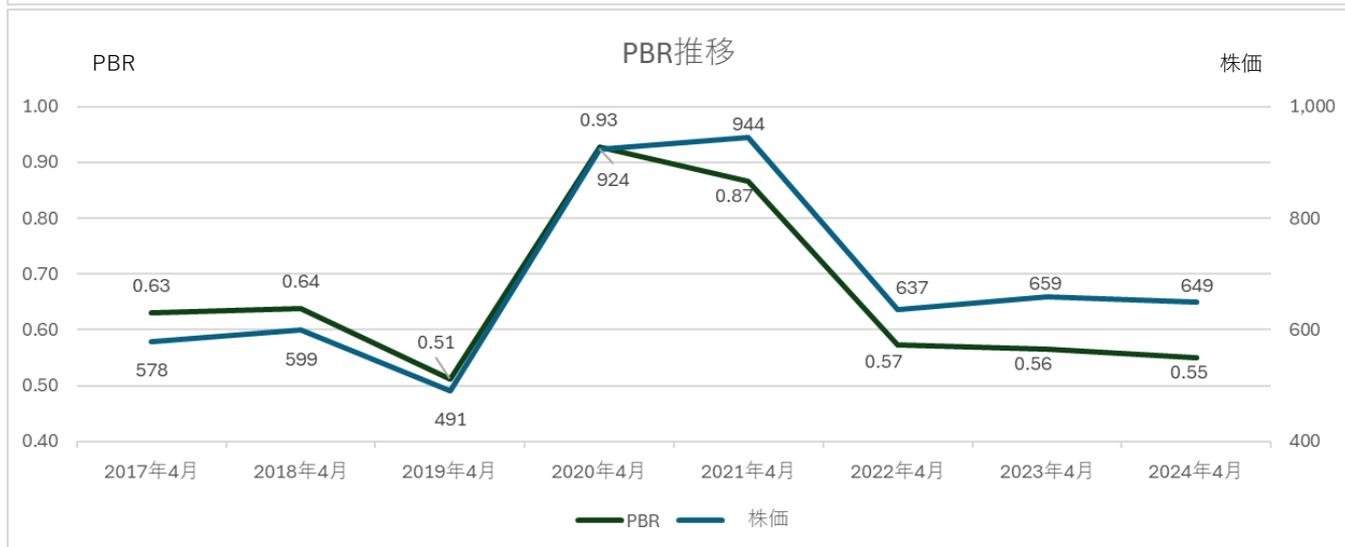
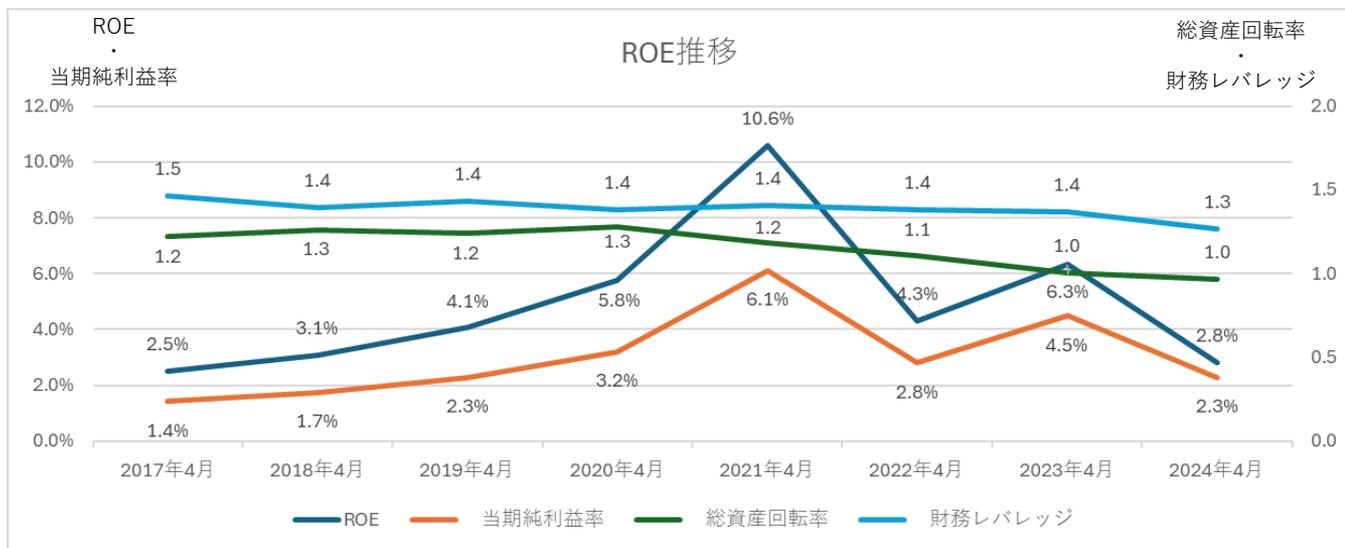
**東証スタンダード市場  
(証券コード:3161)**

# 1. 現状分析

## ○ ROEとPBRの推移

	2017年4月	2018年4月	2019年4月	2020年4月	2021年4月	2022年4月	2023年4月	2024年4月
ROE	2.5%	3.1%	4.1%	5.8%	10.6%	4.3%	6.3%	2.8%
当期純利益率	<u>1.4%</u>	<u>1.7%</u>	<u>2.3%</u>	<u>3.2%</u>	<u>6.1%</u>	<u>2.8%</u>	<u>4.5%</u>	<u>2.3%</u>
総資産回転率	<u>1.2</u>	<u>1.3</u>	<u>1.2</u>	<u>1.3</u>	<u>1.2</u>	<u>1.1</u>	<u>1.0</u>	<u>1.0</u>
財務レバレッジ	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3
売上高(百万円)	9,174	9,223	9,520	9,941	10,205	9,545	9,081	8,242
当期純利益(百万円)	129	160	215	316	621	266	406	187
純資産(百万円)	5,140	5,260	5,374	5,608	6,138	6,273	6,604	6,724
総資産(百万円)	7,525	7,339	7,689	7,758	8,644	8,651	9,048	8,512
PBR(倍)	0.63	0.64	0.51	0.93	0.87	0.57	0.56	0.55
株価(円、期末終値)	<u>578</u>	<u>599</u>	<u>491</u>	<u>924</u>	<u>944</u>	<u>637</u>	<u>659</u>	<u>649</u>
一株当たり純資産(円)	916.44	937.72	957.93	996.41	1,090.51	1,111.97	1,166.95	1,181.78

# 1. 現状分析



# 1. 現状分析

## ○ ROEに関する評価

$$\text{ROE} = \frac{\text{純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資産}} \times \frac{\text{総資産}}{\text{自己資本}}$$

(当期純利益率)                      (総資産回転率)                      (財務レバレッジ)

**<当期純利益率>** …… 具体的施策の実行を検討

- 業績の変動はあるものの、長期的な傾向では改善基調
- 事業構造の転換等、中期経営計画の施策実行で、さらに改善の可能性

**<総資産回転率>** …… 具体的施策の実行を検討

- 総じて低く、足元では低迷
- 特に、売上高が伸び悩み、足元では感染症対策の需要の反動落ちで、減収売上拡大の施策は必須

**<財務レバレッジ>**

- 概ね横ばい
- 十分な株主還元を実施するとともに、業容拡大に向けた投資の検討を継続

# 1. 現状分析

## ○ PBRに関する評価

$$\text{PBR} = \text{株価} \div \text{1株当たり純資産}$$

### <株価> …改善策の実行を検討

- ・ 長期的な傾向では上昇基調、ただし1株当たり純資産以上の株価上昇に追いつかない
- ・ 新型コロナウイルス感染症のまん延など、個人用防護具の需要が急増する事業環境では、株価が大きく変動する傾向
- ・ 事業環境に左右されず安定した利益を計上できる収益構造への転換は必要

### <1株当たり純資産>

- ・ 利益計上を継続し、増加基調

## 2. 今後の取組み

### ○ ROE改善に向けた取組み

事業構造の転換により、さらに改善できる可能性

⇒ メーカー機能強化を進めることで、商社からメーカーへ企業構造改革を進める

### 中期経営計画「Next Stage 実行計画2023」(収益力改善に向けた施策)

#### ■ 商社からメーカーへ、企業構造改革を進める = メーカー機能強化

##### ■ 製品開発

- ・これまで営業活動で培ってきた情報や知識、知恵を製品という形にしていく
- ・産学連携、共同研究開発による成果を新製品開発に活用

##### ■ 技術力

- ・アゼアデザインセンター秋田を中核としてモノづくりの力を蓄積
- ・不織布加工技術により高機能防護服の生産プロジェクトが進行
- ・新たに布帛防護服生産ラインの新設も今後検討

##### ■ 品質保証

- ・責任を持った製品づくり

⇒ 「アゼアス」ブランド確立、社会・市場から信頼されるブランドへ  
(収益性の高い製品の販売比率を増加)

## 2. 今後の取組み

### ○ ROE改善に向けた取組み

売上高が伸び悩み、足元では感染症対策の需要の反動落ちで、減収  
⇒ 売上拡大に重点を置いた施策の実行／売上拡大を通じて成長シナリオを示し(成長戦略)、総資産回転率を高めることでPBRの改善につなげる

#### 中期経営計画「Next Stage 実行計画2023」(売上拡大に重点を置いた施策)

##### ■ 「人と環境を守る」事業を強化し、安全な社会実現へ貢献する

- ・ 当社が優位性を発揮している化学防護服市場における専門的知見を他のカテゴリーの防護服市場にも活用  
⇒ **防護服市場 8カテゴリーの開拓を進め、当社の事業領域を拡大**
- ・ アメニティ・テクノロジー(株)と提携して市場・顧客開拓を進める安全・環境設備分野は、個人用防護具と環境設備機器を組み合わせたソリューションビジネスを一層強化  
⇒ **次の時代の中核事業の一つとなるビジネスモデルまで育成**
- ・ 防護服試験機能の集約と共同研究開発への注力  
⇒ **信州大学繊維学部の知的資源を製品開発にフル活用**
- ・ 商号変更したアゼアス大連との連携強化  
⇒ **強化を進める安全事業分野で、防護服、ヘルスケア等の生産と販売の機能両面において海外事業を強化**

## 2. 今後の取組み

### ○ PBR改善に向けた取組み

1株当たり純資産以上の株価上昇に追いつかない、防護服・環境資機材事業は環境や安全に係る問題の発生や関心の高まりが経営成績に影響を与え株価が変動する  
⇒ 株価向上に向けた各種施策を実行するとともに、中期経営計画に示すとおり、事業環境に左右されず安定した利益を計上できる収益構造への転換を図る

#### 中期経営計画「Next Stage 実行計画2023」(株価向上に向けた施策)

##### ■ 中期経営計画の着実な実行による業績の向上

- ・ 収益力の強化／メーカー機能強化により一層の収益構造改革を推進
- ・ 売上拡大に重点を置いた施策の実行／**売上拡大を通じて成長シナリオを示す**

##### ■ 説明会及びIR情報の充実

- ・ **成長シナリオを伝えるコミュニケーション**と広報活動に注力
- ・ 非財務情報も含めたIR情報の充実を推進

##### ■ 配当額の引き上げ

- ・ 構造改革を通じて収益力強化を図るとともに、更なる企業価値向上につながる事業投資、人材投資にも経営資源を配分しながら、株主還元(配当金)の水準を決定
- ・ 継続的かつ安定的な配当を重視しつつも、長期的には徐々に配当金の増額を進める方針

##### ■ 直近で実行する施策:従業員持株会への特別奨励金付与・奨励金率引き上げ

- ・ 従業員におけるモチベーションと経営参画意識の向上を図り、中長期的な株主価値を共有する

### 3. 目標とする経営指標

#### ○ 中期経営目標指標

(単位:百万円)

	中期経営目標 2026年4月期	前中期経営計画実績 2023年4月期
売上高	12,000 以上	9,081
経常利益	880 以上	562
ROA(連結)	8.4% 以上	6.4%
ROE(連結)	8.0% 以上	6.3%

**売上高、経常利益共に、上場後最高益を目標とする  
資本効率の向上に関する目標指標の達成も重視**